

# 北の志づめ

第215号

令和3年10月



秋の境内



エゾリス

特集 〈開拓の群像〉  
月形町を作った集治監典獄 月形潔 合田一道氏

# 社頭風景

六月～九月

## 大祓並びに家内安全祈願祭

日々を生きる中で、知らず知らずのうちに犯してしまった罪や穢れを祓い、心身を清める夏越の大祓を、六月三十日（水）午後三時より斎行いたしました。当日は皆様がお納めになられた人形を乗せた舟を先頭に、神事に奉仕する神職巫女が列を成し、神門前に設置した茅の輪を左回り右回り左回りと三度潜つた後、本殿にて大祓の神事を行い、引き続き家内安

全祈願祭を執り行いました。例年多くの皆様にご参列いただいておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、昨年に続き本年も参列をご遠慮いただき、神職巫女ののみでの斎行となりました。

大祓の神事は六月三十日の夏越の大祓、十二月三十一日の師走の大祓の年二回行う神事です。ご参加をご希望の方はお気軽にお問い合わせください。



①茅の輪潜り  
②大祓詞奏上  
③家内安全祈願祭



## 伏見桃山陵遙拝

6月25日

## 鉢靈神社例祭

## 樺太開拓記念祭

明治四十四年に創建された樺太神社の例祭日並びに樺太の施政記念日にあたる八月二十三日（月）午前十時より、元全国樺太連盟関係者の参列のもと樺太開拓記念祭を斎行しました。樺太神社は樺太総鎮守として崇敬されていましたが、ソ連軍侵攻により廃祀となりました。そのため御祭神を同じくする北海道神宮が、関係者の心の拠り所となるべくこの記念祭を奉仕しております。



## 御鎮斎記念祭

明治二年に北海道神宮の創祀である「北海道鎮座神祭」が斎行されたことを記念して、九月一日（水）午前十時より御鎮斎記念祭を斎行しました。

宮司により祝詞が奏上された後、平成二十四年の明治天皇百年式年祭に合わせて作舞された「黎北の祈り」が奉奏されました。

祭典終了後、北海道神宮に対して功績のあつた方の表彰状と記念品の授与式が行われました。

## 令和三年表彰者ご紹介

令和二年九月より令和三年八月までの間、篤志のご奉賛頂きました方を表彰致しましたのでご紹介申し上げます。（敬称略・順不同）

一、生花	HUG FLOWERS
一、十万円	熊谷 卓司
一、十万円	加藤 繁司
一、五十万円	米山 恵子
一、五十万円	能登 創大・能登 彰子
一、十万円	清水 悅子
一、十万円	遠藤 治子
一、三十万円	村上 和輝
一、三十万円	株式会社ムラカミ 代表取締役社長
一、三十万円	恒仁会 医療法人社団
一、三十万円	菅井 浩之
一、三十万円	金田 保
一、三十万円	遠藤 治子
一、三十万円	一、神門門帳
一、三十万円	一、頓宮向拝鈴緒・本坪鈴
一、三十万円	一、生花

令和二年九月より令和三年八月までの間、篤志のご奉賛頂きました方を表彰致しましたのでご紹介申し上げます。（敬称略・順不同）



7月30日

# 開拓神社

## 例祭

八月十四日（土）、開拓神社祈願札焼納祭を天候の影響で予定より時間を早め午後三時に斎行し、午後六時には開拓神社宵宮祭を斎行致しました。翌十五日（日）は晴天に恵まれ、午前九時、開拓神社例祭を厳粛に斎行致しました。本年は昨年に続き新型コロナウイルス感染拡大防止の為、祭典の参列に制限を設け、

昭和十三年、当時の北海道庁長官（現在の知事）であった石黒英彦が、北海道開拓七十年を記念して物故開拓功労者を奉斎し、慰靈祭を斎行するため札幌神社（現在の北海道神宮）の境内に奉斎殿を建立しました。これが現在の北海道神宮境内社である開拓神社のはじまりです。例祭日である八月十五日は蝦夷地が北海道に改称された、まさに「北海道」の誕生の日と言えます。



1



2



3



4

## 北海道神宮神饌田拔穂祭

九月六日（月）午後一時より、上川郡東川町において第四十三回北海道神宮神饌田拔穂祭を斎行致しました。間島宮司が斎主となり、田長を北海道農業協同組合中央会旭川支所支所長の高橋信行氏、耕作長を東川町農業協同組合代表理事組合長樽井功氏がそれぞれ務めました。

今回の拔穂祭は、新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言下での斎行となり、感染防止の為、ご参列を東川町松岡町長以下十名に制限させていたしました。



稻を刈る早乙女

## 北海道神宮頓宮

### 夏越の大祓

頓宮では、六月三十日に夏越の大祓神事を斎行致しました。

今回もコロナウイルス感染防止を鑑みまして、氏子崇敬者の方々の神事へのご参列を事前にご遠慮願いまして、神職、巫女にてご奉仕申し上げました。当日、神事へのご参加をご遠慮頂いたからか、夜遅くまで茅輪をくぐられる方々の姿が見受けられました。



ただきました。そのような状況の中、幸いにも豊穣の秋を迎えることが出来ましたことを、大神達へ感謝の誠心を捧げ、北海道の農業の更なる発展と新型コロナウイルスの早期終息を合わせてお祈り申し上げました。

神饌田で奉耕し収穫された稲穂は、北海道神宮の御神前と伊勢の神宮の神嘗祭にお供えされる予定です。



祝詞奏上

# がんばれ！ 北海道

開拓の群像特集 合田 一道



清掃奉仕の様子

## 月形町を作った集治監典獄

月形町は石狩平野の北西部に位置し、豊かな自然と肥沃な耕地に恵まれた町です。米作を中心とした栽培、メロンなどの果菜作りが盛んで、「花の里」とも呼ばれています。

この町を建設したのが集治監の典獄、いまの刑務所長に当たる月形潔です。典獄といつたら「泣く子も黙る」と恐れられていますが、月形とはどんな人物だったのでしょうか。

月形は弘化四年（1847年）、筑前国中底井野村（現在の福岡県中間市）で私塾「迎旭堂」を営む父、健の長男に生まれました。健は福岡藩の儒学者として漢学と書道を教えていました。

四歳になった月形は、植木村（現福岡県直方市）で教授所を開く儒学者の叔父、月形深蔵の元に移り、四書朱子学を学びながら、剣術に励みます。ここで深蔵の長男で従兄の洗藏に出会います。

慶應元年（1865年）、洗藏は長州落ちの公家の対応に関わり、藩内の内紛に巻き込まれて、処刑さ



月形潔

れます。十八歳の月形も行動を問われ逮捕されます。「乙丑の獄」といいます。戊辰戦争が起り、戦乱を平定した朝廷は、すこさず北海道開拓に着手しますが、課題になつたのが農民一揆や土族の反乱で急増した罪人を収容する監獄の不足でした。

明治十一年（1878年）、元老院は「全国の罪囚を特定の島嶼（島）に流し、總懲治監とする」と決議し、東京の小菅監獄を改造し、宮城県に集治監を新設して、国事犯を収容しますがなお足りず、北海道に建設を決めたのです。受刑者を北辺の未開地へ送り、自耕自食せながら、北海道開拓に活用する、人口の少ない北海道に安住の地を与え、自立更生させるのが狙いでいた。

開拓使から三ヵ所の候補地が示され、内務卿伊藤博文は小検事の月形に、視察を命じます。月形は現地を視察して「石狩国シペツ太」と決めたのでした。

建設工事が急ピッチで進められる中、月形は初代典獄に発令されます。ほどなく小菅集治監から赤い衣を着た終身刑の受刑者40人が看守に伴われて北海道へ。小樽に着いた時、宿泊先はすべて断られ、妓楼を借りるなど話題を呼びました。

明治十四年（1881年）夏に獄舎は完成しました。総建坪は七三〇〇坪余り。丸太組みで内側に八分板を張りめぐらし、土台はコンクリート作り。塀は板の厚さ五寸、高さ一丈二尺、堀外の四隅には高見張り（望楼）が設けられている堅固な建物でした。

月形は典獄のほか、樺戸、雨龍、上川の三郡の郡長も兼任します。村の名を「月形」と伝えられて、「月形死しても月形死せず」と述べ、喜んだといいます。

月形は受刑者を使って道路工事や石炭発掘を指揮し、そのかたわら畑作りをしました。緑の大草原を切り開いて、町は着実に広がっていきました。月形は上京するたび受刑者に土産を買ってきていたとか、一緒に雑魚寝した話が伝わっています。罪を憎んで人を憎まずとの考え方だったのでしょうか。

妻も蚕の養殖を始めて、村人たちにも勧めたので、副収入を得ることができました。しかし月形は長年の無理がたたつて体調を崩してしまい、辞職して故郷に引き揚げますが、明治二十九年（1894年）四月、亡くなります。まだ四十九歳でした。

樺戸集治監の旧事務所は現在、廊下で繋いで月形樺戸博物館になっています。その建物の前に月形の胸像が立っています。



旧樺戸集治監の事務所

## 奉賛会だより

### ◆「境内清掃奉仕」 中止のお知らせ

昭和六十三年から始まり、本年で三十四回を迎える恒例の北海道神宮奉賛会の境内清掃奉仕ですが、昨今の新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、今回の中止を致しました。皆様のご理解ご協力宜しくお願い申し上げます。

（敬称略・順不同）

福島 義浩  
田中 秀明  
木村 明芳

### ◆新入会員のご紹介

鈴木 良明  
株式会社ベルツリー

矢野 美紀  
石川 公浩

長谷 しのぶ  
三原 ひろみ

長谷 さくら  
片岡 直美

田口 栄子  
附柴 裕之

江野 英嗣  
小西 章仁

松村 匠  
宮本 力

◇五千円  
八田 志津江  
鈴木たかこ後援会  
鈴木 貴子

◇三千円他  
加藤 淳子  
金野 イシ

◇二万円  
駕籠寺 富山 義賢  
永原 万沙代

◇一万五千円  
鴻巣 美好屋  
刈田グリーン株式会社  
代表取締役 竹林 和俊

刈田グリーン株式会社  
代表取締役 刈田 忠昭

江野 英嗣  
小西 章仁  
松村 匠  
宮本 力

鴻原 元・なつき

木村 明芳  
浜本 茂